



TITLE:

[主な宮繕工事]飛騨天文台

AUTHOR(S):

CITATION:

[主な宮繕工事]飛騨天文台. 京都大学大学院理学研究科附属天文台年次報告 2015, 2013年(平成25年): 31-31

ISSUE DATE:

2015-02

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/218116>

RIGHT:

7 主な営繕工事

7.1 飛騨天文台

専用道路整備工事

例年実施している専用道路の落石崩土除去や側溝整備、砕石敷き均し工事を実施した。
(施工業者: 宝興建設(株))

(木村)

7.2 花山天文台

太陽館屋上トップライト修繕及び本館・別館雨漏り修繕(2013年9月)

太陽館屋上のトップライトの上部の損傷が激しく、繋ぎ目が裂けているため雨漏りが続いていた。また、本館と別館のスリットからも雨漏りがあった。そのため、太陽館はトップライトカバーを新しいものに取り換え、本館と別館のスリットの可動部分にシーリングとプライマー塗布を行った。実施後、雨漏りは改善された。

(施工業者: 株式会社ケー・エム・ホーム)

給水配管工事(2014年1月)

2013年9月の水道使用料金が7月に比較すると17トン分増えた。特別公開ウィークで来客が増えたためなのか、漏水によるものなのか原因は不明だったが、11月分の料金も同等であったため漏水によるものと判断。

本館から新館、太陽館送りの地中配管が古いため、そこから漏水していると特定された。

工事としては、詳細調査方法と漏水調査をせずに配管を新設する方法の二通りがある。詳細調査方法では、漏水箇所を特定するために試掘箇所が多数必要となるにもかかわらず、漏水の水量が少ないため、費用は配管新設より高価になる。したがって新設配管工事が施工されることとなった。

(施工業者: 影近メンテ)

(杉浦)